

中日精工と国府高、特別支援学校が協力
豊川市が「消臭木」作製
 市制施行80周年の記念グッズ



80周年記念グッズ「消臭木」

豊川市は、市制施行80周年の記念グッズ「消臭木」を作った。市内の歯車専門の金属加工「中日精工」と、国府高校、豊川特別支援学校の生徒の協力で完成させた。

環境に配慮し三河産の間伐材を使った。台所、トイレ、車内などに置けば、気になる臭いを解消できる。同社の切削技術を活用した商品で、2018年の愛知環境賞優秀賞を獲得した。

材料を同社が提供し、消臭木を入れる巾着袋のデザインを国府高校が担当。袋に押すさまざまなスタンプを考えた。支援学校は袋にスタンプを押し、袋詰めした。

竹本幸夫市長は「SDGsの時代にあった素晴らしいグッズが完成した」

と述べた。2000個作った。4月1日の赤塚山公園リニューアルオープンなど、さまざまなイベントで配る。問い合わせは秘書課(0533・89・2121)へ。【竹下貴信】